

令和4年度
学校関係者評価委員会
教育課程編成委員会
報告書



学校法人 九州文化学園
九州文化学園歯科衛生士学院

I. 令和4年度 第1回 学校関係者評価委員会・教育課程評価委員会

1. 日 時 令和4年8月2日(火) 19時00分～20時30分

2. 開催場所 2階 図書室

3. 出席者

【評価委員】

佐世保市歯科医師会 副会長：八谷 成紀 様

佐世保市歯科医師会 医療管理委員会：福地 賀一 様

長崎県歯科衛生士会 元副会長：山口 方子 様

藤原町2組公民館 館長：柴崎 政忠 様

長崎短期大学保育学科 教授：花城 暢一 様

【委員会事務局】

学院長：大坂良一 教務主任：山田智子

専任教員：田島沙織・手光淳子・山口夏海

4. 欠席者

長崎県立清峰高等学校 教頭：川崎 公隆 様

5. 議 事

1. 開会挨拶
2. 配布資料確認
3. 令和4年度 学校関係者評価委員会 本冊子(P1～P3)説明
4. 九州文化学園歯科衛生士学院 令和4年度事業計画書 説明
5. 質疑応答
6. 令和4年度 第一回学校関係者評価委員会 本冊子(P4～P10)説明
7. 令和5年度学生募集 説明
8. 教育課程編成委員会
9. 質疑応答
10. 閉会挨拶

6. 評価委員からの質問・意見

- ・男女共学について学則変更と今後の計画
- ・男女共学に伴う施設設備について
- ・学生募集の内容について
- ・学生サポート制度について
- ・国家試験の分析と対応について
- ・歯科検診についての政府の方針について
- ・外部講師との情報共有について
- ・障害者施設での実習について

II. 令和4年度 第2回 学校関係者評価委員会・教育課程評価委員会

1. 日 時 令和5年2月3日(金) 19時00分～20時30分

2. 開催場所 2階 図書室

3. 出席者

【評価委員】

佐世保市歯科医師会 副会長：八谷 成紀 様
長崎県歯科衛生士会 元副会長：山口 方子 様
長崎県立清峰高等学校 教頭：川崎 公隆 様
長崎短期大学保育学科 教授：花城 暢一 様

【委員会事務局】

学院長：大坂良一 教務主任：山田智子
専任教員：田島沙織・手光淳子・山口夏海

4. 欠席者

佐世保市歯科医師会 医療管理委員会：福地 賀一 様
藤原町2組公民館 館長：柴崎 政忠 様

5. 議 事

【学校関係者評価委員会】

令和4年度報活動報告および自己評価について説明

- (1) 令和4年度学校教育目標・重点努力目標
- (2) 教育活動報告 (3) 教職員の研修 (4) 学生支援活動
- (5) 地域連携 (6) 広報及び学生募集活動 (7) 学園内の連携促進
- (8) 管理運営 (9) 施設設備 (10) 自己評価結果(学生)(職員)

【教育課程編成委員会】

- (1) 次年度の確認

6. 評価委員からの質問・意見

- ・就職未決定者の今後の計画について
- ・教育訓練給付金制度の申請条件について
- ・情報発信の担当者について
- ・HP や Instagram での情報発信の工夫について
- ・男子学生の応募について
- ・男性の歯科衛生士のニーズについて
- ・オーラルフレイルについて
- ・メディアの取材について

Ⅲ. 学校関係者評価委員による評価

評価基準：4：十分達成している 3：達成している 2：あまり達成されていない 1：ほとんど達成されていない

全体評価 3.7

1. 基本的な教学運営方針	評価 3.8
2. 教育活動	評価 3.5
3. 教職員の研修	評価 3.3
4. 学生支援活動	評価 3.8
5. 地域連携	評価 4.0
6. 広報及び学生募集活動	評価 3.5
7. 学園内の連携促進	評価 3.5
8. SDGs 推進	評価 4.0
9. 管理運営	評価 3.8
10. 施設設備	評価 3.7
11. その他の活動	評価 3.5

【評価委委員より、全体を通しての意見・感想】

- ・ Instagram の内容が、学生の表情が伝わり、楽しい学校生活の雰囲気が出ている。
- ・ 国家試験合格率 100% を目指して下さい。
- ・ 地域清掃や地区の祭りへの参加は、とても有難かった。
- ・ 2 年生から模擬試験実施は、課題を見つけることが出来て有意義だと思いました。
- ・ コロナ禍で、十分な活動が出来ない中に様々な工夫をされている事が十分に理解できます。
- ・ 多種多様な生徒の実態把握に努めていることを感じました。
- ・ 学生自治活動を活発化させることで、地域との連携にも大きく貢献していると感じます。
- ・ これまでと同様に、専門分野の研修や指導の在り方などの研鑽を積んでいただきたい。
- ・ 男子学生を受け入れた場合、在学中の配慮や就職活動・就職後のサポートの必要性を感じます。
- ・ 先生方の教育活動、学生支援、募集活動、地域貢献活動にご尽力されている様子が伝わりました。